

František Novotný

フランティšek・ノボトニー & 伊藤ルミ デュオ 2016



& Rumi Itoh



Duo 2016



19th Japan tour

主催 神戸新聞社、神戸新聞文化財団、リッツ・ミュージック
後援 兵庫県、神戸市、兵庫県芸術文化協会、神戸市民文化振興財団
学校法人松蔭女子学院、アートサポートセンター神戸、医療法人社団 小寺澤医院
音楽・文化芸術サポート神戸、神戸イストライオンズクラブ、神戸大学凌霜三代会
助成 みなと銀行文化振興財団
協賛 NORITZ
協力 神戸市立灘区民ホール(日本管財・文化律灘共同企業体)

2016年 **6/24** 日

神戸新聞松方ホール 18:30開演 17:45開場

¥4,000(前売) ¥4,500(当日) ¥1,000(18歳以下前売のみ)
¥3,500(松方ホール友の会、Fan Club/前売のみ) 全席自由

お問い合わせ ● 神戸新聞松方ホール Tel.078-362-7191

チケット販売 ● 松方ホールチケットオフィス Tel.078-362-7191 松方ホール・オンラインチケット (<http://www.kobe-np.co.jp/matsukata/>)、神戸国際会館プレイガイド Tel.078-230-3300

NADA&RUMI Fan Club (神戸市立灘区民ホール内) Tel.078-802-8555、ローソンチケット Tel.0570-084-005 (Lコード[51387])

グラフィックデザイン: 和田 忠 写真: 吉野 裕之

● F.ベンダ	ヴァイオリンソナタ 第2番 イ短調 F. Benda: Violin Sonata No.2 in a minor
● メンデルスゾーン ／アクロン編	歌の翼に 作品34-2 F. Mendelssohn/ arr. J. Achron: On Wings of Song Op.34-2
● シCHEDリン	アルベニス風に 作品52 R. Shchedrin: In the Style of Albeniz Op.52
● クロール	バンジョーとフィドル W. Kroll: Banjo and Fiddle
● エルガー	愛のあいさつ 作品12 E. Elgar: Salute d'amour Op.12
● バーンスタイン ／ペナフォルテ編	《ウエストサイドストーリー》組曲 「素直な気持ち」、「どこかへ」、「アメリカ」 L. Bernstein: Suite (I Feel Pretty, Somewhere, America) from 'West Side Story'
● サン＝サーンス	サムソンとデリラから “君が御声にわが心ひらく” C. Saint-Saëns: 'Mon Coeur s'ouvre à ta voix' from 'Samson et Dalila'
● サン＝サーンス	ヴァイオリンソナタ 第1番 二短調 作品75 C. Saint-Saëns: Violin Sonata No.1 in d minor, Op.75

2016 TOUR LIST

- フランティシェク・ノボトニー&伊藤ルミ デュオ2016
1. 高知県立美術館 6/19(日) 14:00開演 13:15開場
 2. 兵庫県三木山森林公園音楽ホール 6/21(火) 18:00開演 17:15開場
 3. 神戸新聞松方ホール 6/24(金) 18:30開演 17:45開場
 4. Kobe ギャラリー島田 (ノボトニーソロコンサート) 6/26(日) 18:00開演 17:30開場
- 伊藤ルミ リサイタル Kobe 神戸市立灘区民ホール 10/30(日) 14:00開演 13:30開場

伊藤ルミ Rumi Itoh Piano



故東 貞一(ひがし いいち)氏に、直弟子としてピアノの手解きから指導を受け、ご逝去までの24年間師事した。18歳でデビューし、ソリストとして数多くのリサイタルを開くとともに、故朝比奈隆、外山雄三、手塚幸紀各氏指揮による大阪フィルハーモニー交響楽団をはじめ多くのオーケストラと共演。海外では、1988年にヤナーチェク弦楽四重奏団に招かれたのをきっかけとして、現在までに同弦楽四重奏団や、第一ヴァイオリニストのボフミル・スメイカルとの二重奏、バルトリオ、ミハル・カニユカとの二重奏でヨーロッパの国々で共演し高い評価を得ている。100回に及ぶヨーロッパの演奏会の中でも特筆すべきはチェコ・ブルノ市におけるヤナーチェク弦楽四重奏団創立45周年記念コンサートやチェコフィルハーモニー主催の室内楽シリーズでドヴォルザークホールに抜擢され出演したことである。2006年には、チェコの名門バルドゥビツェ管弦楽団(レオシュ・スワロフスキー指揮)、ボフスラフ・マルティヌー管弦楽団(C.オリヴィエリ＝モンロー指揮)との共演でも好評を博した。ミハル・カニユカとは2004年、2007年にヨーロッパツアーを行い各地で激賞された。国内においては、1989年より「リッツ・ミュージック」を主宰し、フランティシェク・ノボトニー、「バルトリオ(ボフミル・スメイカル、ヨハネス・デーゲン)」、ミハル・カニユカ、「ラ・ミュージストリオ(エバルト・ダネル、ルドヴィート・カンタ)」、マウロ・イウラートなどを招聘し各地で活動が続いている。10種類のCDと1種類のDVDが国内外でリリースされ、仏ルモンド音楽賞4つ星、チェコラジオ芸術部門5つ星など海外でも高い評価を得ている。1991年神戸市文化奨励賞、1995年兵庫県芸術文化奨励賞、2002年ロニー賞(神戸市民賞)などを受賞。(公財)神戸文化支援基金(こぶし基金)理事。 <http://www.rumi-itoh-pianism.com>

František Novotný フランティシェク・ノボトニー Violin



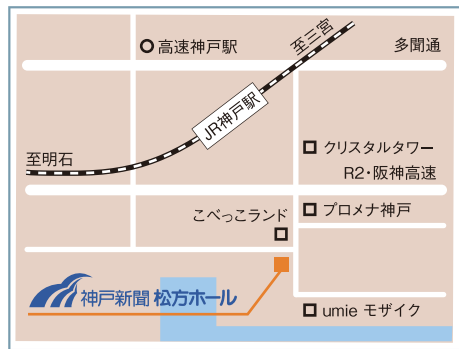
1964年チェコのズノイモ生まれ。ブルノ音楽院でコトメル教授に、そしてヤナーチェク音楽アカデミーでスメイカル教授に学んだ。20以上のヴァイオリン・コンクールで優勝、入賞や特別賞に輝く。ノボトニーはイタリア放送協会(RAI)主催のコンクールの受賞者でもあり、ヴェニエツァスキ国際コンクールのメダル保持者でもある。チェコ国内並びに海外の一流のオーケストラと共演を重ね、ヨーロッパ、日本、アメリカの名高いホールに登場し、60曲以上のレパートリーを披露している。彼のレパートリーにはバーンスタイン、コルンゴールド、バーバー、コーブランド、ベルクといった作曲家の珍しい曲や知られざる曲が含まれている。日本には伊藤ルミとのコンサート・ツアーのために定期的に訪れている。録音は多数あり、珍しいものとしてはブロッホのヴァイオリン曲全集がある。ヤナーチェク音楽アカデミーの主任教授を務め、またスロヴァキア共和国ブラティスラヴァ音楽アカデミーの客員教授も務めている。チェコ共和国、フランス、日本、アメリカなどのマスタークラスでも指導し、国際ヴァイオリンコンクールで審査員を務めている。
<http://www.frantiseknovotny.com>



DVD Super Duo Live 2013年

「公益財団法人 神戸文化支援基金(こぶし基金)」について

1992年に設立された意欲的な芸術活動を支援する「亀井純子文化基金」と合併する形で、2011年4月に公益財団法人として認可されました。これまでの助成累計額は¥45,735,058になります。また、東日本大震災のあった2011年から2015年6月までの各コンサート会場でのCDの売上や義援金などの合計¥1,250,000は神戸文化支援基金を通じて、東北のアートプロジェクトに寄付させていただきました。お礼とご報告をさせていただきます。 伊藤



神戸新聞松方ホール 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル4階 Tel. 078-362-7191

<p>CD ドヴォルザーク ピアノ五重奏曲 1989年</p>	<p>CD ヴァイオリンソナタ [スプリング] [クワイツェル] 1998年</p>	<p>CD ベートーヴェン [トリプルコンチェルト] その他 2003年</p>	<p>CD サン＝サーンス ラマノニフ チェロソナタ 2003年</p>	<p>CD Our Favorite 小品集 2012年</p>
<p>CD 「ドゥムキー」 「偉大な芸術家の思い出」 1996年</p>	<p>CD ベートーヴェン ブラームス チェロソナタ 2001年</p>	<p>CD アルペジオネソナタ その他 2003年</p>	<p>CD モーツァルト サン＝サーンス グリーグソナタ 2006年</p>	<p>CD Souvenir 小品集 2014年</p>